

ekism さいたま新都心 「北斗星ルーム*」の特徴



寝台特急からホステル、そして賃貸住宅へ

2015年に惜しまれながらも運行を終了した最後のブルートレイン「北斗星」。
 弊社では、「北斗星」にて実際に使用していた什器・備品を買い取り、ホステルに転用し、2016年に「Train Hostel 北斗星」を開業しました。

2021年に「Train Hostel 北斗星」は営業終了となったため、ホステルで使用していた「北斗星」の什器・備品の一部を本物件賃貸住宅に再転用することで、「北斗星ルーム」として、再びよみがえることとなりました。

什器・備品については、「Train Hostel 北斗星」への転用の際に、宿泊用として一部改良が施されており、実際にブルートレイン時代に使われていたものと比較して、サイズ等が一部異なる場合がございます。

また、カーテンやシーツ、カーペットなどは、当時使用されていた製品に対して、素材や模様、雰囲気似ているものを選定しております。

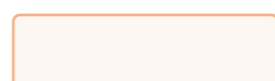


▲「Train Hostel 北斗星」受付

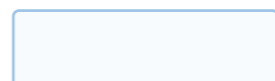


▲「Train Hostel 北斗星」客室

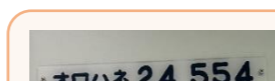
■転用備品とこだわりポイント



… 「Train Hostel 北斗星」から運搬し、再利用したもの



… ブルートレイン「北斗星」の雰囲気を再現したもの



▲車両銘板



▲壁面照明



■洗面

当時の雰囲気に近づけるため、あえて仕様をダウングレード



▼三面鏡

▲手摺



▲フレーム壁・架台



▲上段転倒防止パネル

▲上段ベッドマット

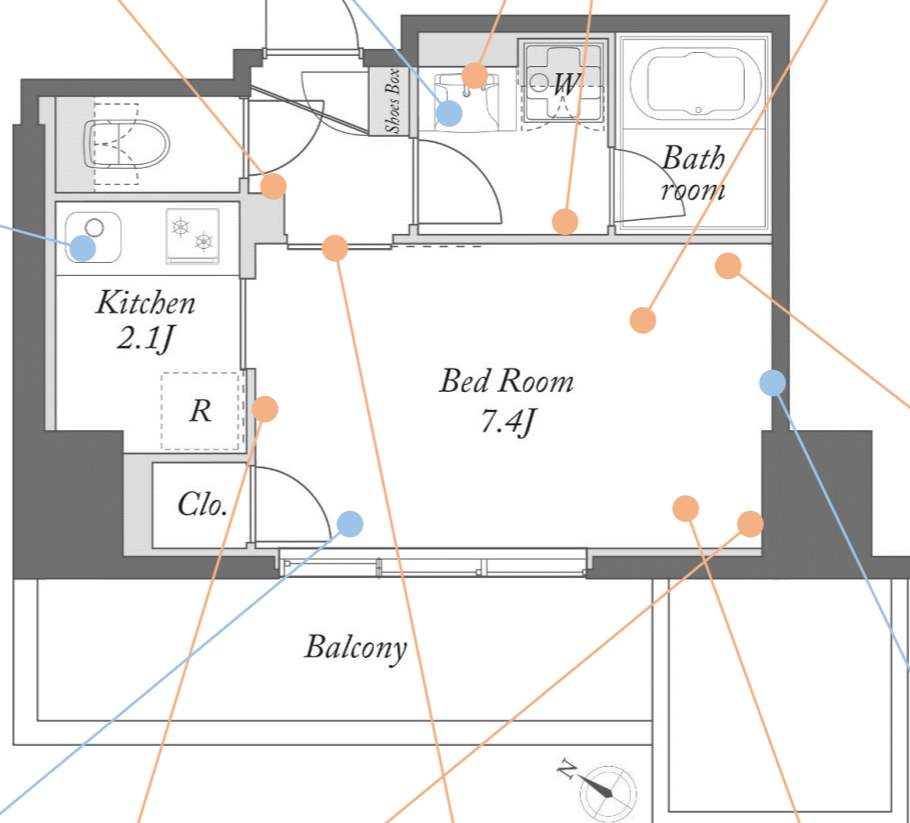


▲下段ソファベッド



■キッチン水栓

当時の雰囲気に近づけるため、あえて仕様をダウングレード



■カーテン・カーペット

当時使用していたものの類似品を選定



▲読書灯

▲梯子



■アール天井

客車のアール天井を再現し、見切りも設置。寝台にレースカーテンを備え、テレビもアーム式で設置



▲壁面ブラケット証明



▲個室札

▲個室扉



▲固定デスク・金物

▲操作パネル



▲チェア

▲開閉式小棚